

第58回 岡大サイエンスカフェ



OKAYAMA
UNIVERSITY

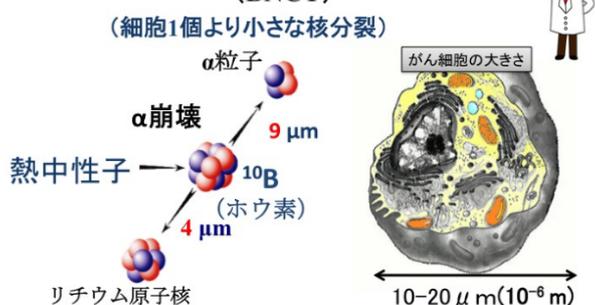
岡山大学発の 新しいがん治療法

BNCT(中性子捕捉療法)の話

講師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 松井 秀樹

ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) はホウ素同位体を特異的にがん細胞に取り込ませ、中性子線を照射する事により、がん細胞だけを破壊する治療法です。がん細胞内部で発生する粒子線を利用するため、がん殺傷効果が非常に高く、しかも周囲の正常細胞や生体環境には影響を与えないため、治療後のQOL (Quality of life) が高く、患者さんに優しい究極のがん治療法です。岡山大学は、がん細胞内に特異的にかつ高能率に取り込まれる画期的な第3世代のホウ素薬剤を開発する等大きな成果を挙げています。岡山大学の先進的な取り組みをご紹介します。

ホウ素中性子捕捉反応 (BNCT)



がん細胞の中だけで、この反応を起こせば、がんだけを殺し、周囲の正常な細胞にはダメージを与えない!

耳下腺癌に対するBNCT治療効果

京都大学原子炉実験所 小野公二先生提供



治療前

1回治療後

2回治療後

表面の皮膚は正常に保たれており、癌だけが消えた!

参加者募集

- ◆開催日時
平成28年12月15日(木) 午後6:00~7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館 2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
TEL : 086-251-7112 FAX : 086-251-8467
E-mail: sciencecafe@okayama-u.ac.jp
http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/event/sciencecafe_02.html
(ホームページが上記URLに移転しました)
- 氏名・連絡先・車で来られる方はその旨を明記ください
- ◆締め切り 平成28年12月12日(月) 午後5時
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ先
研究推進産学官連携機構 村上・松田
TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております。

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも。